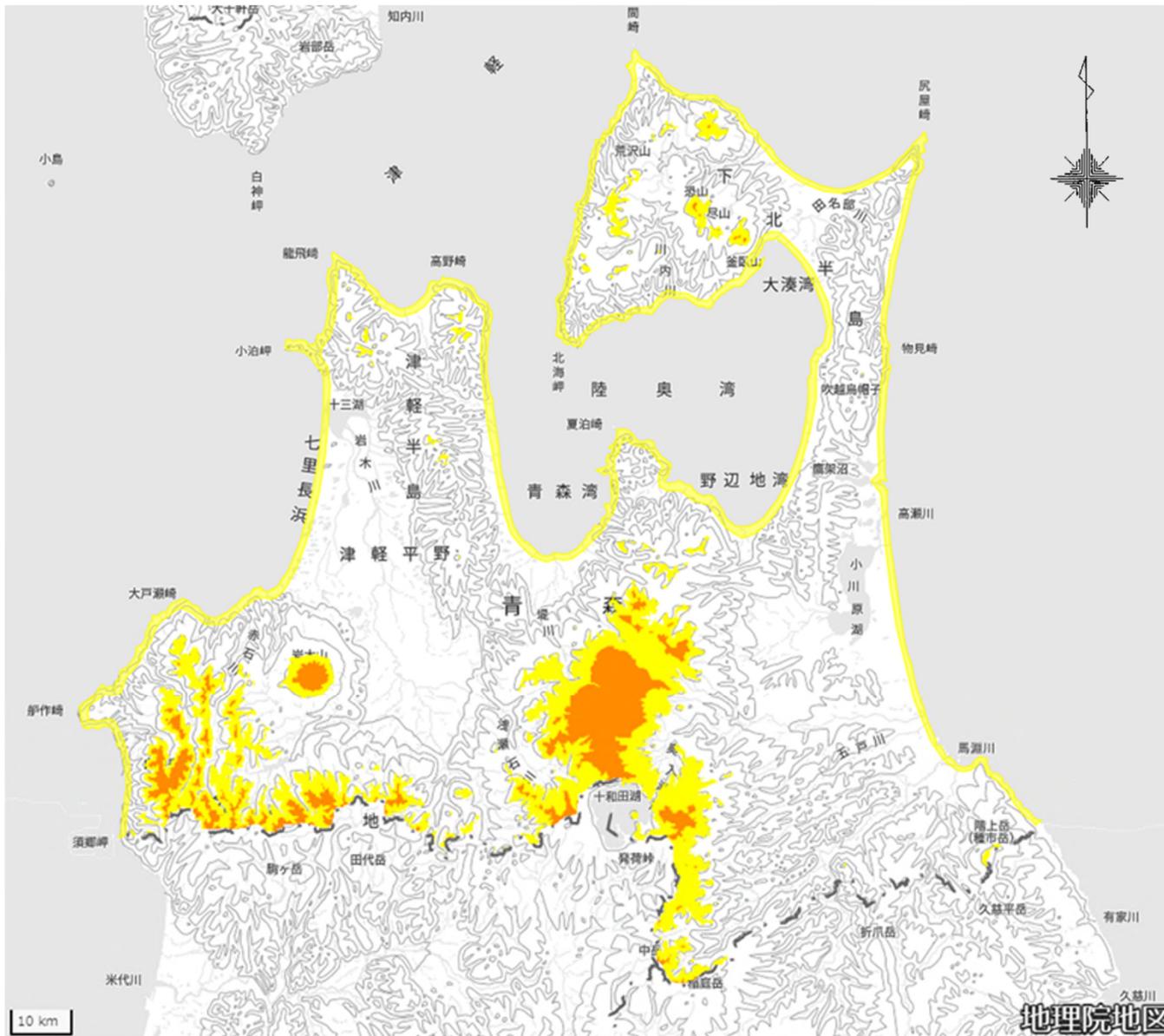


# カラマツの造林に注意を要するエリア～植栽後の適切な保育管理を目指して～



※出典：地理院地図 Vectorを加工して作成

## 【凡 例】

…注意エリア(標高750m以上)

…やや注意エリア  
(標高500m以上、海岸周辺)

## ◎その他留意する地域

- ①尾根筋など常風のある風衝地
- ②河川上流部や集水地形など谷地形で湿気が多い箇所
- ③過去にカラマツ先枯病被害が多かった地域

※1 木材生産や林業経営的な視点での提案であり、エリアに含まれるから生育できない訳ではないことを了承ください。

※2 カラマツは潮風の影響を受ける場所では生育困難です。海岸周辺を「やや注意」としていますが、現場の状況を十分検討してください。

## 【植栽後の保育管理に関して】

- 1 カラマツは陽樹なので、雑草木の繁茂に注意が必要です。雑草木に被圧されないよう十分成長するまで、下刈りは実施してください。
- 2 つる性植物の巻付きにとっても弱いため、下刈りや除伐時につる切りを実施するほか、下刈り終了後も造林地を確認し、適時実施してください。